

ウェルビーイング因果分析報告

2023.10.4

日本電気株式会社

本日のご報告内容

ウェルビーイングに関する分析として、以下2点のテーマにおける分析結果についてご報告いたします

分析テーマ① 若者・子どもを取り巻く繋がりの実感に関する分析について

- ・分析目的:若者のつながり実感に影響を与える指標の抽出と因果関係を把握する
- ・分析対象者: 10代~20代
- ・目的変数:富山県とのつながり
- ・説明変数:つながり指標(富山県とのつながり除く)、なないろ指標、(総合実感は除く)

→「将来へのワクワクした気持ちの醸成」を起点としたつながり実感、および関連因子を意識した取り組みが必要

分析テーマ② 働く人すべてがいきいきと働きがいを実感できることに関する分析について

- ・分析目的:働く人すべての生きがい・希望実感に影響を与える指標の抽出と因果関係を把握する
- ・分析対象者: ①働く人全体 ②職種別 ③男性/女性 ④性別×年代
- ・目的変数:生きがい・希望実感
- ・説明変数:つながり指標、なないろ指標(生きがい・希望実感除く)、(総合実感は除く)

→『富山県とのつながり』が男性における主要因子となっており、女性は『前向きな気持ちになっている』等の自己に関する因子が多い

→ 分析属性を分けた結果から、各属性の主要因子を意識した取り組みが必要

①若者を取り巻くつながりの実感の因果関係図

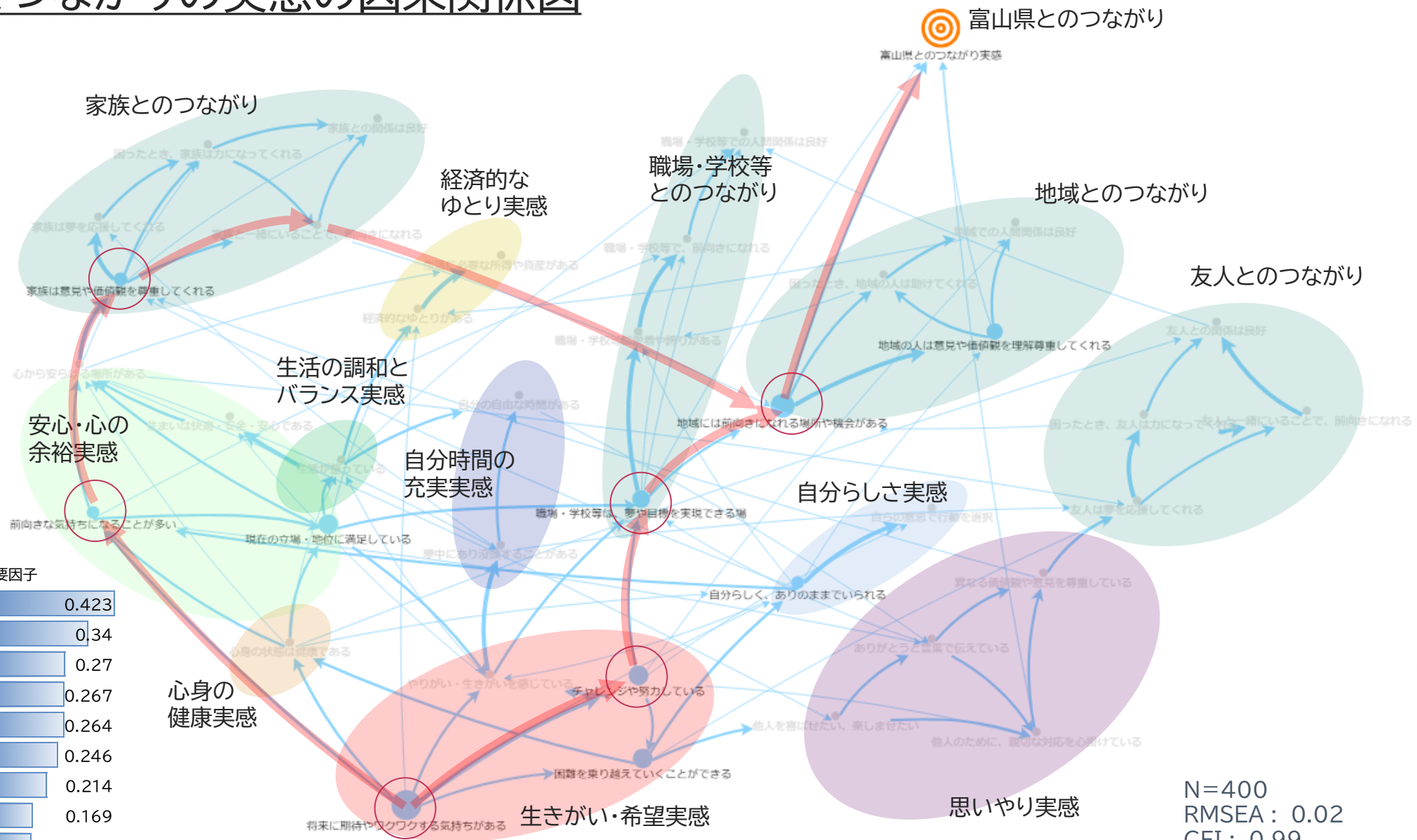
◆ストーリー1:

若者が、将来や自分自身を肯定的に捉え、楽しくチャレンジできる機会を設けることで、前向きに課題に向き合う姿勢を醸成する。

学校や職場で、目標に向けた取り組みをサポートし、地域の中で実現できることで、社会とのかかわりを自覚することにつながり、富山県とのつながり実感を向上させる

◆ストーリー2:

若者が、将来や自分自身を肯定的に捉え、楽しくチャレンジできる機会を設けることで前向きな気持ちになる。若者の前向きなチャレンジや意見を家族や周りが尊重し、地域の中で活動できるは、社会とのかかわりを自覚することにつながり、富山県とのつながり実感を向上させる



「富山県とのつながり」へ影響を与える主要因子

将来に期待やワクワクする気持ちがある	0.423
地域には前向きになれる場所や機会がある	0.34
困難を乗り越えていくことができる	0.27
現在の立場・地位に満足している	0.267
チャレンジや努力している	0.264
職場・学校等は、夢や目標を実現できる場	0.246
地域の人は意見や価値観を理解尊重してくれる	0.214
家族は意見や価値観を尊重してくれる	0.169
前向きな気持ちになることが多い	0.163
自分らしく、ありのままでいられる	0.156

N=400
RMSEA: 0.02
CFI: 0.99
GFI: 0.93

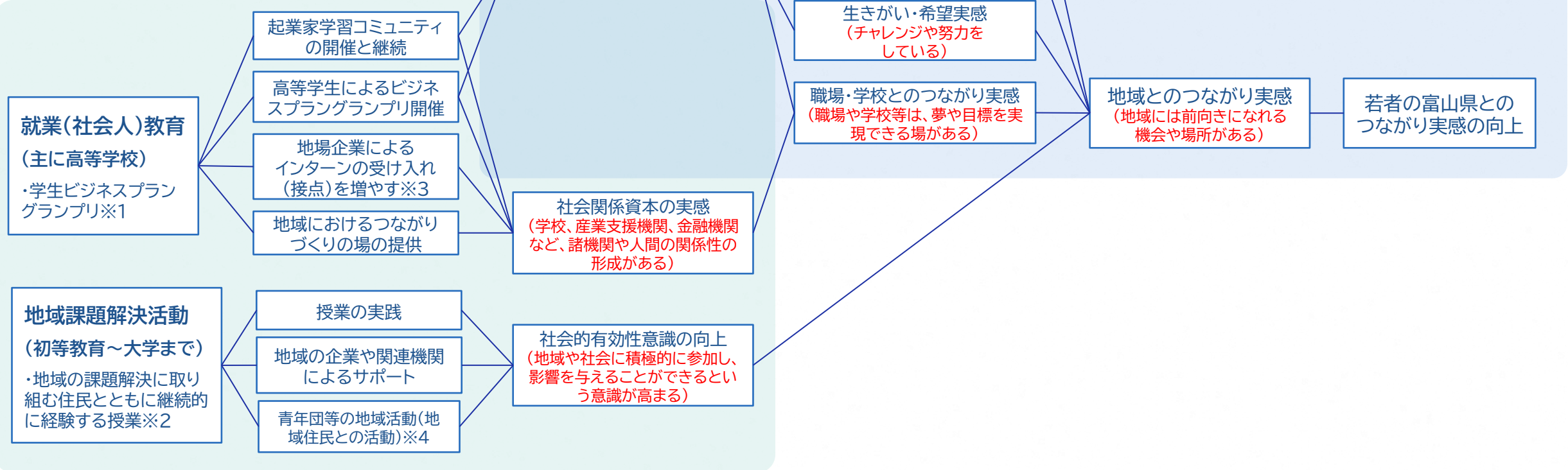
①『若者・こどもを取り巻く地域繋がりの実感』ロジックモデル(案)

因果分析より導出した
ロジックモデル部分

文献調査より仮説立てした
ロジックモデル部分



各種調査により導き出された 事業・取組み例



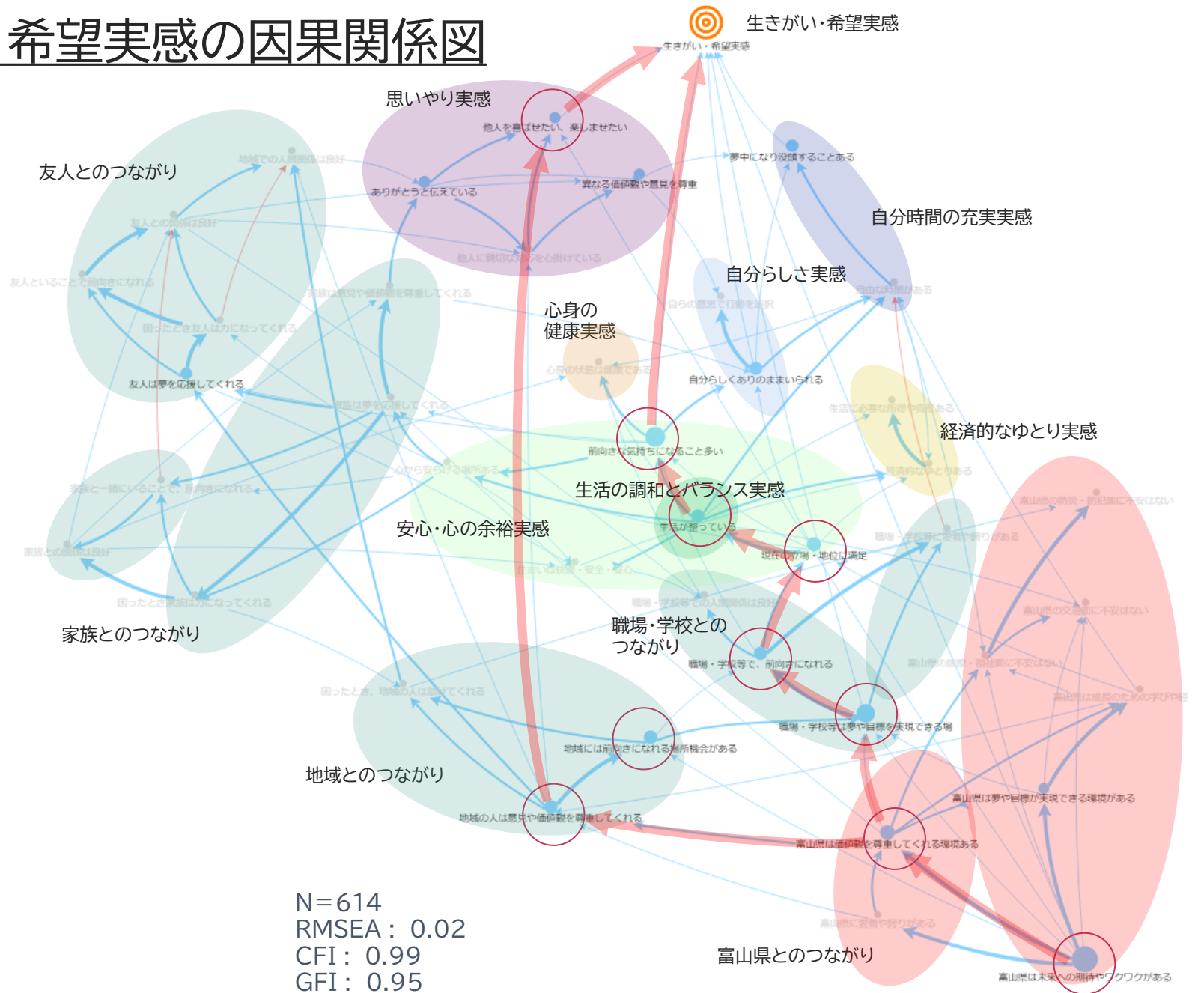
②-1働く人(男性)の生きがい・希望実感の因果関係図

◆ストーリー1:

富山県の未来に期待感が持てること、および富山県で自分の価値観を尊重されることで、他人のために何かしたいという気持ちが高まり、生きがい・希望実感が向上する

◆ストーリー2:

富山県の未来に期待感が持てること、および富山県で自分の価値観を尊重されることで、職場での目標を実現に向けた活動や前向きな気持ちにつながる。前向きな姿勢が、生活の調和につながり生きがい・希望実感が向上する。



生きがい・希望実感に影響を与える主要因子

富山県は未来への期待やワクワクがある	0.496
前向きな気持ちになること多い	0.364
職場・学校等は夢や目標を実現できる場	0.331
富山県は価値観を尊重してくれる環境ある	0.243
現在の立場・地位に満足	0.228
生活が整っている	0.215
地域の人は意見や価値観を尊重してくれる	0.212
職場・学校等で、前向きになれる	0.209
地域には前向きになれる場所機会がある	0.205
自分らしくありのままいられる	0.202
夢中になり没頭することある	0.192
友人は夢を応援してくれる	0.182
ありがとうと伝えている	0.169
異なる価値観や意見を尊重	0.158
富山県は夢や目標が実現できる環境がある	0.156
他人を喜ばせたい、楽しませたい	0.153

N=614
RMSEA: 0.02
CFI: 0.99
GFI: 0.95

②-1『働く人(男性)の生きがい・希望実感』ロジックモデル(案)

因果分析より導出した
ロジックモデル部分

文献調査より仮説立てした
ロジックモデル部分

事業・取組み

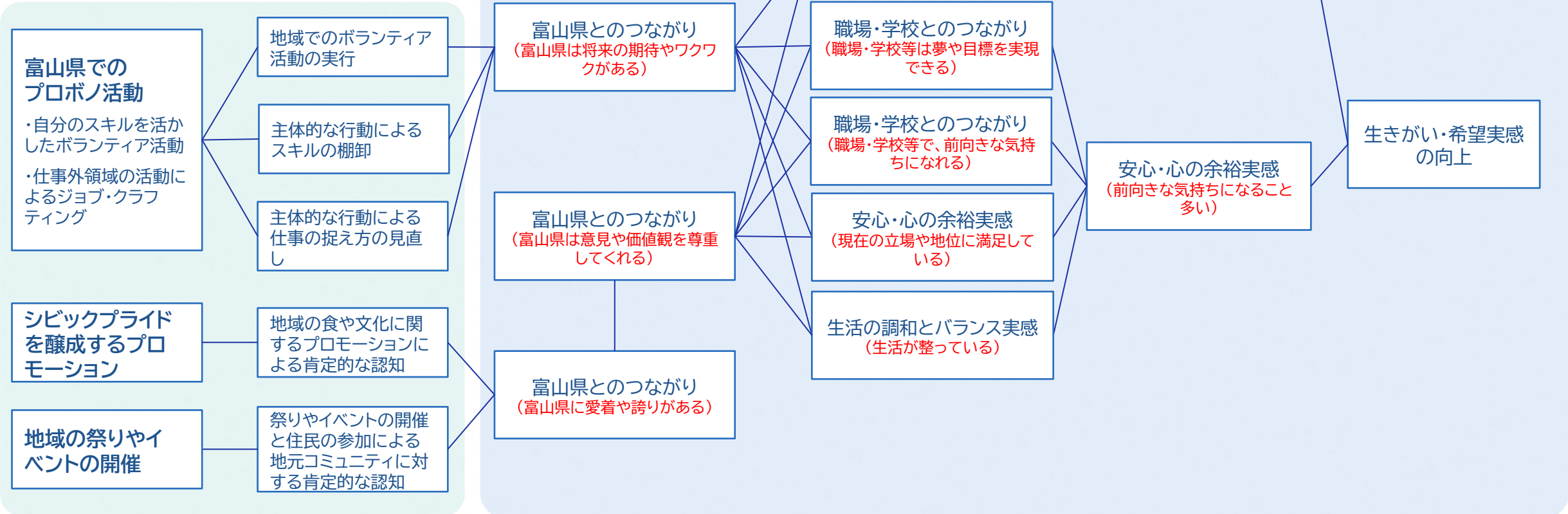
アウトプット

アウトカム第1段階

アウトカム第2段階

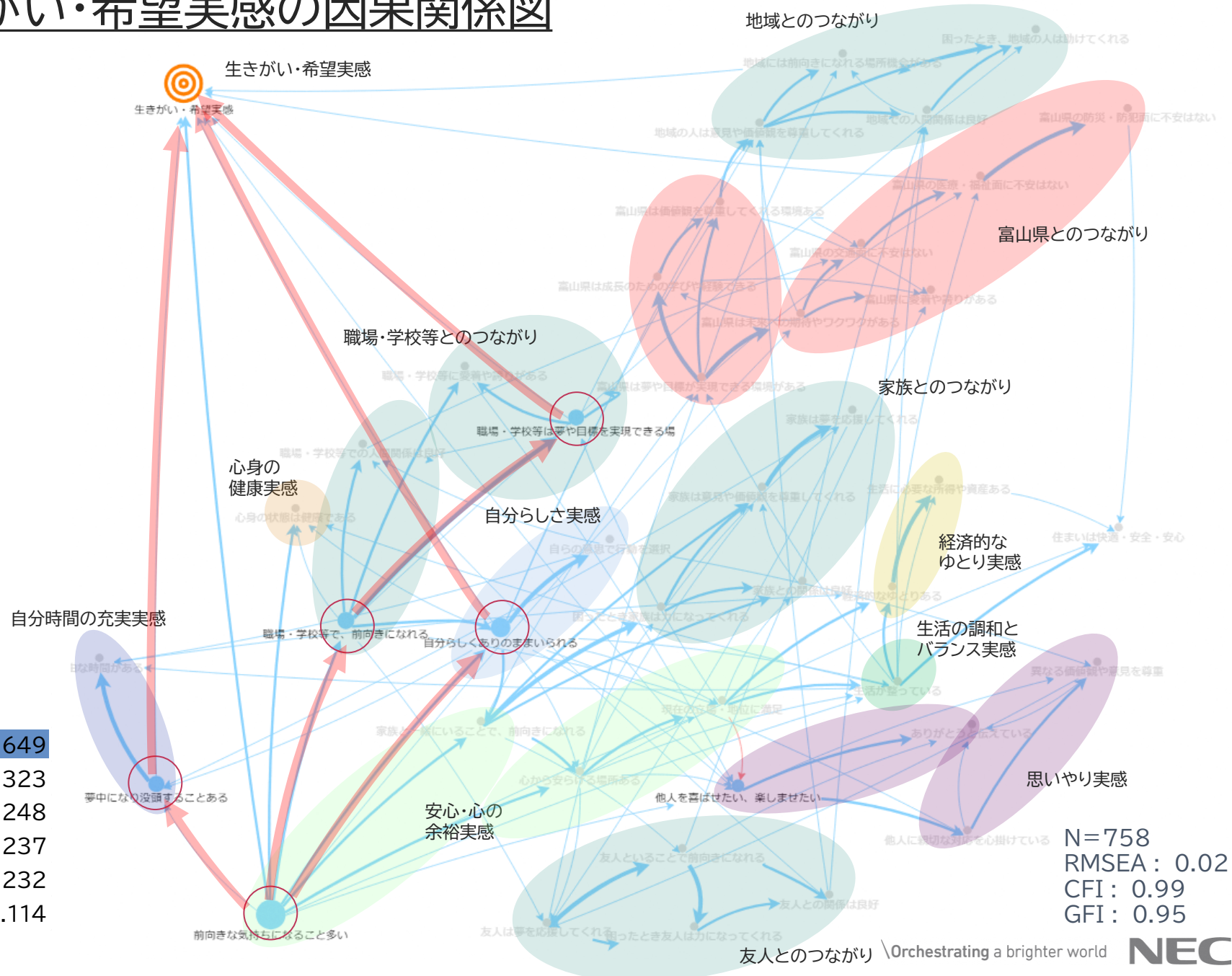
アウトカム第3段階

各種調査により導き出された 事業・取り組み例



②-2働く人(女性)の生きがい・希望実感の因果関係図

- ◆ストーリー1:
前向きな気持ちになることで職場や学校でもポジティブな気持ちになり、それにより自分の夢の実現に近づくことで生きがいや希望実感につながる
- ◆ストーリー2:
前向きな気持ちになることでありのままの自分でいられることから、生きがいや希望実感につながる
- ◆ストーリー3:
前向きな気持ちになることで、没入できる事柄が生み出されることで、生きがいや希望実感につながる



生きがい・希望実感に影響度の高い主要因子

前向きな気持ちになること多い	0.649
自分らしくありのままいられる	0.323
職場・学校等で、前向きになれる	0.248
職場・学校等は夢や目標を実現できる場	0.237
夢中になり没頭することある	0.232
他人を喜ばせたい、楽しませたい	0.114

N = 758
 RMSEA : 0.02
 CFI : 0.99
 GFI : 0.95

②-2『働く人(女性)の生きがい・希望実感』ロジックモデル(案)

因果分析より導出した
ロジックモデル部分

文献調査より仮説立てした
ロジックモデル部分

事業・取組み

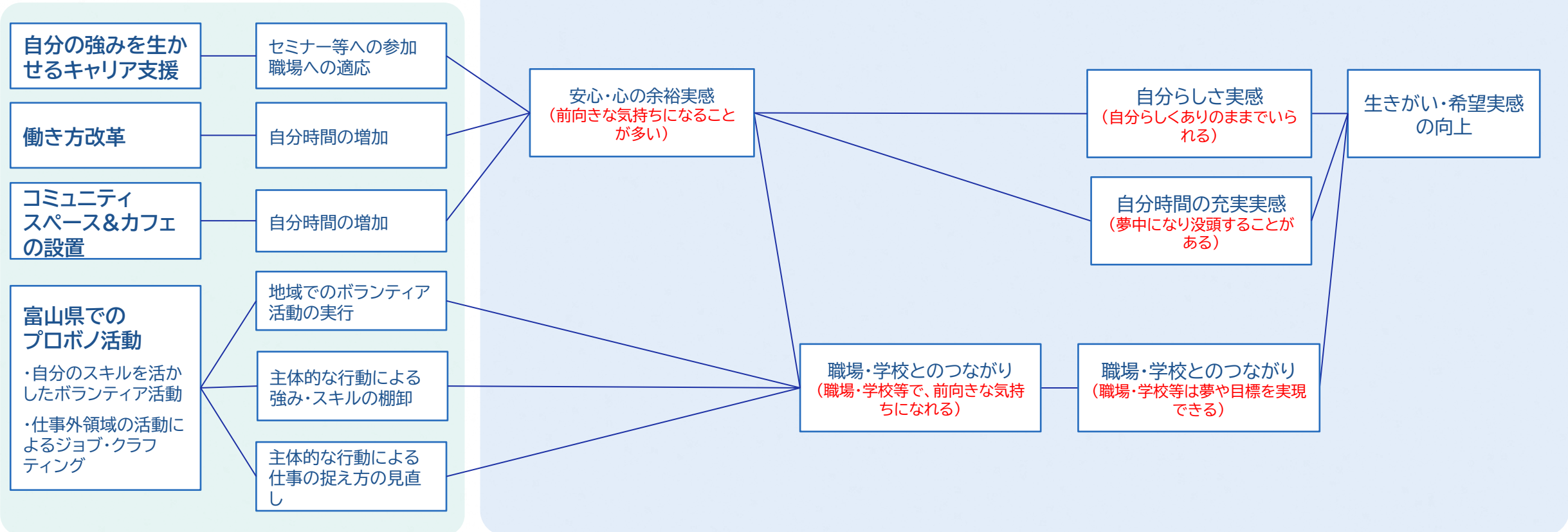
アウトプット

アウトカム第1段階

アウトカム第2段階

アウトカム第3段階

各種調査により導き出された 事業・取組み例



働く人の各属性における主要因子

◎:因果図の起点となる主要因子
○:その他の主要因子

属性/カテゴリ	生活の調和とバランス	心身の健康実感	経済的なゆとり	安心・心の余裕	自分らしさ	自分時間の充実	思いやり	友人とのつながり	家族とのつながり	地域とのつながり	職場・学校等とのつながり	富山県とのつながり
働く人(すべて)	○			○		○			◎		○	
正規雇用	◎			○	○			○	○		○	
パート・契約	○		◎	○	○	○						
男性	○			○			○			○	○	◎
男性(18~34歳)	○	○	◎	○			○				○	○
男性(35~59歳)				○	○	○	○				◎	
女性				◎	○	○					○	
女性(18~34歳)		○		○	○	○	◎	○				
女性(35~59歳)				○	○	○			◎		○	

\Orchestrating a brighter world

NEC